



福岡医発第2907号(地)
平成27年1月28日

各医師会長 殿

福岡県医師会
会長 松田 峻一良
(公印省略)

平成26年度(第43回)福岡県医師会精度管理調査結果研修会の開催について(ご案内)

寒冷の候 貴職益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、御承知の通り、臨床検査は、いつ・どこで受けても同じ検査項目なら同じ値が出なければなりません。また、恒常的に高いレベルを維持するために、本会におきましては、毎年、精度管理調査を実施し、その結果をもとに研修会を実施して参りました。特に、平成8年度からは、県内検査の検査値の標準化に努めているところです。

つきましては、平成26年度(第43回)精度管理調査への参加の有無にかかわらず、本会精度管理調査のあり方と、調査結果を中心とした各施設それぞれの問題点の解明とその解決法、更には県下の検査値統一化を目指しております本会の姿勢等につきましてもご理解を賜りたく、各施設長並びに臨床検査技師各位が多数この研修会にご参加下さいますよう貴職よりご高配をお願いいたします。

なお、

- 1) 今年度の精度管理調査参加施設並びに病院には、本会より直接ご案内申し上げます。
- 2) 平成13年度より福岡県医師会臨床検査精度管理調査を、県内施設一括して九州臨床検査精度管理調査に参加して行うことになり、研修会当日の午前中は別紙2の日程のとおり九州臨床検査精度管理研究会発表会が開催されますので、併せてご出席いただきますようご案内申し上げます。
- 3) 今年度の精度管理調査に参加されていない施設は、参加費一人5,000円となっていますので、午後からの受付にてお支払いをお願いいたします。
- 4) 別添用紙により出欠の有無を折り返しFAX(092-411-6858)にて2月20日(金)までにご連絡いただきますようお願い申し上げます。
- 5) 専用の駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用願います。
- 6) 本会では、平成8年より検査値の施設間格差をなくし、更に有効利用されることを目的とした「検査値標準化」のプロジェクトを立ち上げ積極的に推進いたしております。本年は全国に先駆け、日本臨床検査標準協議会(JCCLS)の「共用基準範囲」に準ずる形で「福岡県医師会共通基準範囲」の見直しを行っております。従って全国に通用する検査値になっていますので、是非、別紙1「福岡県医師会共通基準範囲」をご使用いただきますようご高配の程お願い申し上げます。

平成26年度(第43回)福岡県医師会臨床検査精度管理調査結果研修会

△と き 平成27年3月1日(日) 14:00

△ところ 九州大学百年講堂 TEL 092-642-6030

福岡市東区馬出3丁目1-1 九州大学病院内

1. 開 会

2. 挨拶

3. 精度管理調査報告 (14:05~15:25)

座 長: 福岡県医師会臨床検査精度管理委員会委員長

九州大学大学院医学研究院臨床検査医学教授 康 東 天 先生

(1) 解析報告(各10分)

- | | | |
|-----------------------|---------------------|---------|
| 1) 「生化学総括」 | 嘉麻赤十字病院検査部 | 吉 田 重 人 |
| 2) 「ドライケミストリー」 | 産業医科大学病院病理・臨床検査・輸血部 | 早 原 千 恵 |
| 3) 「感染症について」 | 久留米大学病院臨床検査部 | 岡 本 ゆ き |
| 4) 「輸血検査について」 | 浜の町病院臨床検査部技師長 | 太 田 り か |
| 5) 「凝固について」 | 九州大学病院検査部 | 丸 山 奏 恵 |
| 6) 「ホルモン・腫瘍マーカー等について」 | 久留米大学病院臨床検査部 | 早 田 峰 子 |
| 7) 「尿について」 | 福岡大学病院臨床検査部 | 八 戸 雅 孝 |

(2) 質疑応答及び総括

(休憩10分)

(3) 総括・トピックス (15:25~15:45)

「 共用基準範囲導入にあたっての考え方 」

九州大学病院検査部 堀 田 多恵子

4. 閉 会

〜〜〜〜〜〜〜〜 以下 オープン参加 〜〜〜〜〜〜〜

5. 教育講演 (15:45~16:45)

「 人間ドック学会の基準範囲の概要と反響 」

座 長: 九州大学大学院医学研究院臨床検査医学教授

康 東 天 先生

講 師: 慶應義塾大学医学部名誉教授

渡 辺 清 明 先生

6. 基準範囲に関するパネルディスカッション

パネリスト: 慶應義塾大学医学部名誉教授

渡 辺 清 明 先生

福岡県医師会理事

山 本 英 彦 先生

LSI メディエンス株式会社

九州大学病院検査部

堀 田 多恵子

送付先 : 福岡県医師会 地域医療課 宛

FAX : 092-411-6858

平成 26 年度(第 43 回)福岡県医師会精度管理調査結果研修会について

I. 平成 26 年度(第 43 回)福岡県医師会精度管理調査結果研修会の出席者

△ と き 平成 27 年 3 月 1 日 (日) 14:00~16:45

△ ところ 九州大学百年講堂 (九州大学病院内)

出席者氏名	医療機関名	【福岡県医師会共通基準 範囲】使用の有無 ※○で囲んで下さい。	使用していない理由をお 書き願います。
		使用している 使用していない	
		使用している 使用していない	
		使用している 使用していない	
		使用している 使用していない	

II. 九州臨床検査精度管理調査報告会の出席者

△ と き 平成 27 年 3 月 1 日 (日) 9:00~13:00

△ ところ 九州大学百年講堂 (九州大学病院内)

出席者氏名	医療機関名	【福岡県医師会共通基準 範囲】使用の有無 ※○で囲んで下さい。	使用していない理由を ご記入願います。
		使用している 使用していない	
		使用している 使用していない	
		使用している 使用していない	

※出席者多数の場合はコピーして御使用下さい

郡市医師会名: _____ 医師会

			共用基準範囲			臨床判断値		
項目名称	項目	単位		下限	上限	下限	上限	
白血球数	WBC	10 ³ /μL		3.3	8.6			
赤血球数	RBC	10 ⁶ /μL	M	4.35	5.55			
			F	3.86	4.92			
ヘモグロビン	Hb	g/dL	M	13.7	16.8			
			F	11.6	14.8			
ヘマトクリット	Ht	%	M	40.7	50.1			
			F	35.1	44.4			
平均赤血球容積	MCV	fL		83.6	98.2			
平均赤血球色素量	MCH	pg		27.5	33.2			
平均赤血球色素濃度	MCHC	g/dL		31.7	35.3			
血小板数	PLT	10 ³ /μL		158	348			
総蛋白	TP	g/dL		6.6	8.1			
アルブミン	ALB	g/dL		4.1	5.1			
グロブリン	GLB	g/dL		2.2	3.4			
アルブミン、グロブリン比	A/G			1.32	2.23			
尿素窒素	UN	mg/dL		8	20			
クレアチニン	CRE	mg/dL	M	0.65	1.07			
			F	0.46	0.79			
尿酸	UA	mg/dL	M	3.7	7.8		7.0	日本プリン・ヒリミン代謝学会 会コンセンサスカンファレンス (1996)
			F	2.6	5.5			
ナトリウム	Na	mmol/L		138	145			
カリウム	K	mmol/L		3.6	4.8			
クロール	Cl	mmol/L		101	108			
カルシウム	Ca	mg/dL		8.8	10.1			
無機リン	IP	mg/dL		2.7	4.6			
グルコース	GLU	mg/dL		73	109		109	糖尿病診療ガイドライン2013
中性脂肪	TG	mg/dL	M	40	234		149	動脈硬化性疾患診療ガイドライン2012年版
			F	30	117			
総コレステロール	TC	mg/dL		142	248		219	動脈硬化性疾患診療ガイドライン2007年版
HDL-コレステロール	HDL-C	mg/dL	M	38	90	40		動脈硬化性疾患診療ガイドライン2012年版
			F	48	103			
LDL-コレステロール	LDL-C	mg/dL		65	163		139	
総ビリルビン	TB	mg/dL		0.4	1.5		1.2	専門医との協議による
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	AST	U/L		13	30			
アラニンアミノトランスフェラーゼ	ALT	U/L	M	10	42		30	専門医との協議による
			F	7	23			
乳酸脱水素酵素	LD	U/L		124	222			
アルカリホスファターゼ	ALP	U/L		106	322			
γ-グルタミルトランスペプチダーゼ	γ GT	U/L	M	13	64			
			F	9	32			
コリンエステラーゼ	ChE	U/L	M	240	486			
			F	201	421			
アミラーゼ	AMY	U/L		44	132			
クレアチン・ホスホキナーゼ	CK	U/L	M	59	248			
			F	41	153			
C反応性蛋白	CRP	mg/dL		0.00	0.14			
鉄	Fe	μg/dL		40	188			
免疫グロブリン	IgG	mg/dL		861	1747			
免疫グロブリン	IgA	mg/dL		93	393			
免疫グロブリン	IgM	mg/dL	M	33	183			
			F	50	269			
補体蛋白	C3	mg/dL		73	138			
補体蛋白	C4	mg/dL		11	31			
ヘモグロビンA1c	HbA1c	% (NGSP)		4.9	6.0			

第43回（平成26年度実施分） 九州臨床検査精度管理研究会 御案内

謹啓 貴施設に於かれましては益々ご盛昌のこととお慶び申し上げます。

さて、臨床検査の精度の向上を目的として発足致しましたこの研究会も、今年度で第43回を迎えるまでになりました。これもひとえにこの研究会の主旨をご理解頂き、参加して頂きました各施設の皆様のご協力があったることと、心から感謝いたしております。

昨年9月に実施致しました精度管理調査では、免疫血清、生化学、尿、血液凝固、微生物、輸血（不規則抗体）についてサーベイを実施致しました。それらの結果集計が出来ましたのでお送りいたします。

これらの資料を基に更に解析を加え、その結果の発表と参加された皆様との討論会を下記日程で開催致しますので、万障お繰り合わせの上ご参加頂きますようご案内申し上げます。

敬具

平成27年1月22日

九州臨床検査精度管理研究会
会 長 康 東天

記

日時 平成27年3月1日（日曜日）
午前 9時00分～午後 13時00分

場所 九州大学医学部 百年講堂
福岡県福岡市東区馬出3-1-1
電話 092-642-6257

・免疫血清及び生化学部門発表会

於： 大ホール 9：00～11：20

・微生物部門発表会

於： 中ホール1・2 9：30～11：50

・特別講演Ⅰ・Ⅱ

於： 大ホール 11：20～12：30

※尚、当研究会は九州臨床衛生検査技師会生涯教育研修会です。

※病院の駐車場は患者様のための駐車場です、公共交通機関をご利用ください。

第43回九州臨床検査精度管理研究会プログラム

◎免疫血清・生化学部門 (於 九州大学 百年講堂 大ホール)

開会挨拶	日水製薬(株)	渡邊 好紀
会長挨拶	九州大学	康 東天
1 免疫血清部門	司会 熊本保健科学大学	檜原 真二
1) E I A	福岡大学筑紫病院	篠原 克幸
2) 梅毒, H B s , H C V	鹿児島大学	田之上 三喜恵
3) 輸血 (不規則抗体)	国立九州がんセンター	吉本 千尋

質疑応答

2 生化学部門

	司会 長崎大学 佐賀県医療センター好生館	南 惣一郎 新開 幸夫
1) 共用基準範囲 (血液検査を中心に)	福岡大学	山下 孝明
2) 目標値設定と評価	産業医科大学病院	早原 千恵
3) 総括	熊本大学	池田 勝義

質疑応答

特別講演 I	司会 佐賀大学	末岡 榮三朗
--------	---------	--------

低次元のゆらぎー検査医学への応用を期待して

講師 鹿児島大学	橋口 照人
----------	-------

特別講演 II	司会 大分大学	高橋 尚彦
---------	---------	-------

肝腫瘤性病変の画像診断と病理

講師 久留米大学	中島 収
----------	------

◎ 微生物部門 （於 九州大学 百年講堂 中ホール 1・2）

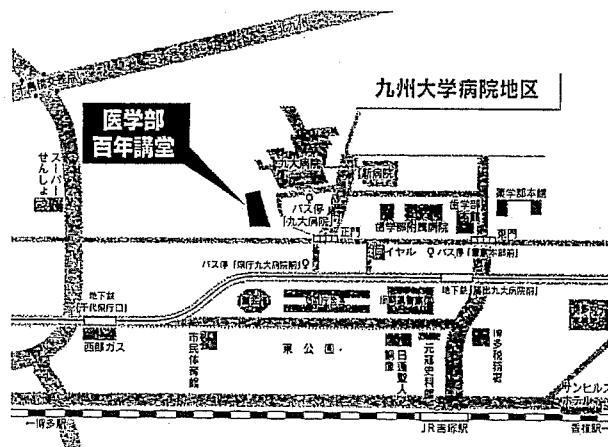
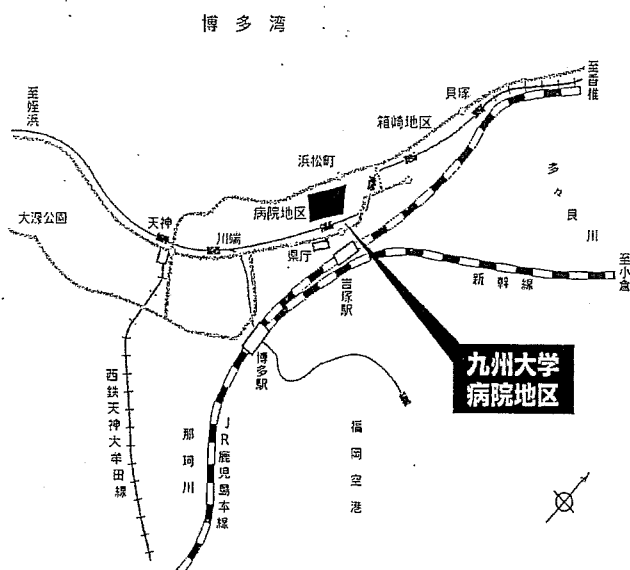
1 配布試料のデーター解析

	司会	長崎大学	松田 淳一
1) 試料No. 25		熊本労災病院	森口 美琴
試料No. 26		国立九州医療センター	伊藤 有紀
試料No. 27		九州がんセンター	若松 朋大
2) 薬剤感受性		大分大学	上野 民生

2 講演

教育講演	司会	長崎大学	柳原 克紀
薬剤耐性菌に関する最近の動向 ～カルバペネム耐性腸内細菌も含めて～			
	講師	愛知医科大学	三鴨 廣繁

九州大学医学部百年講堂交通案内図



百年講堂への交通機関

- 地下鉄2号線 馬出九大病院前下車……徒歩8分
- J R 線 吉塚駅下車……徒歩15分
- 西鉄バス 県庁九大病院前下車……徒歩5分
(1・7・9・12・13・14・29・52・59・61・62・161)
- 九大病院下車……徒歩1分
(10・51)